

① 学会・研修会・講習会等の名称：

# 股関節疾患を診る上で押さえておくべき ポイントとそれを踏まえたアプローチ ～画像と徒手による股関節の形態評価と運動療法の考え方～

②日 時：2018年12月9日（日）10:00～16:00（受付9:30～）

③内 容：

## 【講義概要】

1. 股関節の形態評価をレントゲン像により根拠として分析できるように、症例の画像を提示して解説します。その上で臨床での姿勢・動作分析につなげられるようにするために、股関節周囲の筋の触診と動作分析を実技で行います。
2. 股関節疾患を単関節疾患としてとらえるのではなく、隣接関節障害との関係で解釈し、治療をしていくための評価と運動療法を行います。
3. 近年の人工股関節置換術後の早期退院、日常生活への復帰に向けて、理学療法士は何をすべきかを考えます。
4. 脆弱性骨折の代表疾患である大腿骨頸部骨折の背景となる、骨粗鬆症の治療と転倒予防、ドミノ骨折の予防に関して、理学療法士の知っておくべき知識とやるべきことを講義します。
5. 股関節疾患の症例の歩行を中心に、動画を提示して症例検討をします。

④ 講 師：永井 聡 先生

（広瀬整形外科リウマチ科 リハビリテーション科 部長・理学療法士）

⑤ 会 場：株式会社 gene 本社 セミナールーム

⑥ 受講費：12,500円（税込）

⑦ 定 員：60名

⑧ 申込先：[株式会社 gene ホームページ](#)よりお願い致します。

⑨ 締 切：定員になり次第締め切り

⑩ 主 催：株式会社 gene